

ことばのテーブル教材集の目的と使い方

～2018年版～

付記「外国とつながる児童のことばの問題について」

言語・学習指導室
葛西ことばのテーブル
三好純太

葛西ことばのテーブルについて

- * 言語障害や発達障害の子ども・成人を対象とした指導室
- * 代表の三好と他1名のスタッフで運営。ともにST(言語聴覚士)
- * 発達障害では、自閉症や知的発達障害、言語障害では、構音障害や吃音が多い
- * 教材の製作・販売も行っている
- * 年2回ほど、学習会を開催している。
- * 小学校のことばの教室等に出向き、子どもを評価する機会も多い

ことばのテーブルの教材集について

- 現在、31点の教材を市販化している

○カード集:4点 ○プリント集:22点
○映像集:2点 ○データ教材集:3点

- 制作の経緯

ことばのテーブルに通う、日本語母語の
発達障害児の学習教材として作ったもの

修正・整理し、家庭用学習教材として市販化

「家庭用学習教材」の意味

- * 主に**ホームワーク用**として製作

ことばのテーブルでの用い方

最初の数枚は、課題理解のために、
指導時間に実施

その後は、指導ごとにプリント1～2枚を
宿題として出し、家庭で取り組んでもらう

次の指導の際に答え合わせを行う

なぜホームワークなのか

ことばの学習の「量」を確保するため

学習には「質」と「量」がある

文脈や動機に支えられた、
生きたことばの学習は、「質」として重要

場面設定型学習 コミュニカティブアプローチ etc.

しかし、頻回に行うことは難しい

母語の学習は本来、自然習得

豊富な言語刺激の中で、理解と表出を
繰り返しながら、ことばを身につけて行く

言語習得における「量」の重要性

人工的な学習において

ことばのさまざまな領域の学習を
量的に確保して行くためには

ホームワークが必須

※ことばのテーブルでは、多種のプリントを組み合わせ、
宿題として出している

ことばの力を高めるために
限られた時間の中で、
何に取り組んでもらうべきなのか？



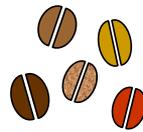
先ほど、ことばの自然習得における
生活の中の言語刺激の豊富さに触れたが

それでも子どもの成長は速く、
ことばを学ぶ時間は無限にはない

それなのになぜ、子どもは
ことばを身に付けるのか

ことばが自然習得される場合、
文法や、語彙や、発音・・・さまざまな
ことばの領域の刺激が、子どもに対して
バラバラに与えられるわけではない

日常のコミュニケーションは
ことばの刺激の絶妙なブレンド



限られた資源で
もっとも効果的に
ことばを身に付けさせる

ジュースを
のもうか？



でも人工的なことばの学習で・・・

この絶妙なブレンドを
調合することはできない

だから、どうしても
さまざまな領域の学習を
個々に行う必要が出てくる

でも、それらをすべてやりきることは、
もちろん不可能なので

結果、中途半端に終わってしまったり、
時間が浪費される可能性がある

この問題をどのように解決するかは
外国語習得を含めた言語学習の
永遠の課題だと思われる

ただ、出来るかぎり、

バランスよく、子どもの状況を見て
教材の取捨選択を行うことが

少しでもロスを減らし、
学習の意義を高めることにつながる
のではないだろうか

それから、もうひとつ
教材作成においても、
それからことばの指導においても
大切に考えているのが

取り組む教材や取り組む課題は
子どもにとって 楽しいものであってほしい
ということ

行っている学習が、どれほどの効果を
生み出すものなのか、定かでない以上
せめて娯楽としての役割があれば。

また**楽しさ**は

学習に対する構えを減らし
続きをやろう、という意欲を高める
効果を持っている

「その先」に対する関心や意欲が志向が
学習にとってもっとも重要な

ものごとの関係を洞察し
推測する力を高めてゆく

新教材の紹介

2018年9月発売

100枚プリント第22集
生活ストーリー読解ワーク

100枚
プリント
22集

「生活ストーリー読解ワーク」



- 日常生活での身近な事柄をテーマ・題材とした読解ワーク
- 中学生～社会人の登場人物の語りによる1人称の文章で構成

ストーリー20

生活ストーリー20

アルバイト

朝日から1週間、郵便局でアルバイトをします。卒業後の配達の仕事です。私はアルバイトをするのが初めてなので、ちょっと□□しています。まず、朝8時までに郵便局に行かなければならないので、道順が心配です。それから、いまは通勤やインフルエンザが流行っているため、仕事を休んでしまわないかも心配です。でも何しろ、がんばってやりたいと思っています。

- 1 アルバイトは、どれくらいの期間やるのですか。
- 2 アルバイトは、どんな仕事ですか。
- 3 □□の中には、下のどのことばが入りますか。
A 緊張 B 緊張 C 緊張
- 4 なぜ、仕事を休んでしまわないか心配なのですか。

ストーリー32

生活ストーリー32

百貨ショップ

昨日、百貨ショップに行きました。久しぶりに行ったのですが、前より品物の数が多くなっていて、びっくりしました。それに、かわいいデザインの商品がたくさんありました。私は、かわいいものに目が□□ので、二年分も買物をしてしまいました。その中でも気に入ったのが、カエル様のお風呂タオルで、さっそく使っています。まだまだ色々な商品があったので、また行こうと思っています。

- 1 百貨ショップで、どんなことにびっくりしたのですか。
- 2 □□の中には、下のどのことばが入りますか。
A いい B ある C ない
- 3 柄を、さっそく使っているのですか。
- 4 なぜ、また行こうと思ったのですか。

生活ストーリー読解ワークの 制作意図・目的

- 年長者向けのワークの必要性

* ことばのテーブルでの
学習者の年齢の高まり



話題を共有しやすい
中学生以上の人物の語り

慣用表現や漢語を多く使用・問題化

- 日本語学習者のための教材として

* 国内での、日本語を学ぶ
児童・成人の増加

比較的年齢の高い児童は、
日本語習得の年齢的な厳しさに加え

日本の文化や社会的事柄
に対する経験の乏しさのハンデ



日本の文化や“よくある”事柄を
知る機会としてほしい

学習領域に対応した教材の紹介

読解の学習

聞く学習

語彙の学習

文法の学習

伝達の学習

語りの学習

質問の学習

書字の学習

算数の学習

読解の学習

- 第3回キーワードから考えることばの学習
「読解能力を中心に」
- 第10回キーワードから考えることばの学習
「読解問題を考える」

100枚プリント：読解シリーズ



100枚プリント読解シリーズの目的

- 読解問題を通して、日常会話における
質問の理解と応答能力を育てる
質問—応答関係の視覚化 (5W1H)
文字言語を通した話しことばの習得
- 読書体験として
* 連続したストーリーを問題化
- 生活経験の表現方法に触れる

● 質問の理解と応答能力を育てる

発達障害の子どもは多くは聞く力が弱い



相手の話しに注意を向けにくい

* 話を聞けない

相手の話しを把持するのが難しい

* 話し言葉の瞬間性

目で見ることができる文字を利用

100枚
プリント

第2集 おはなし読解ワーク：初級編

第14集

続・おはなし読解ワーク：初級編



- 全10話のお話で構成
- 文は、第2集は横書き、第14集は縦書き

語句のパズルの抜き出し

おおきな はこ ①

のはらの まんなか。
おおきな はこが おちていた。
 「なんだろう？」
 うさぎが やってきた。

1 なにが おちていた？
 おおきな はこ

2 だれが やってきた？

①本文(事柄)と
質問文の、文の
構造を対比する

②疑問詞の部分
を、本文の単語
(事柄)と対応さ
せる

質問文のスタイル

1 なにが おちていた？

問いの文(疑問文)を、
会話体の聞きかたにしている

会話でのやりとりに近づけるため

前段階の学習

語句補充問題

おとうさんと うみに いった。
くるまで いった。

おとうさんと ^{どこ}に いった。

^{なに}で いった。

● 読書体験として

発達障害の子どもは、読書体験が難しい

理由は・・・

- * 長い文章が読めない
- * 自発的に本を選べない
- * 読書習慣がない
- * 作品概念ができていない etc・・・

読解問題という形を通して
読書体験を持ってほしい

では、なぜ、読解問題という形なのか？

- ・発達障害の子どもは、読書活動よりも、
学習活動に比較的慣れているから
- ・学習という枠組み(名目)で、一定の取り
組みが期待できるから

読書としての読解ワーク

発達障害の子どもでも
読書的に楽しめるものを提供する

- * 物語文は、ストーリーが連続している
続きものとして楽しめる
- * 日常性の高い題材・語彙を用いている
- * 文章構成がパターン化されている

第2集 おはなし読解 ワーク初級編

かいものに いった

かいものに いった① さかなや
げつようび、
さかなやに いった。
たい さんま あじ ひらめ・・・
いろんな さかなが ならんでいる。
ぼくは さんまを 3びき かった。
はやく やいて たべたいな。

- 1 いつ さかなやに いった？
- 2 どんな さかなが ならんでいた？
- 3 さんまを なんびき かった？
- 4 さんまを どうやって たべる？

かいものに いった② やおや
かようび、
やおやに いった。
だいこん ねぎにんじん きゅうり・・・
いろんな やさいが ならんでいる。
ぼくは きゅうりを 5ほん かった。
さらだを つくって たべよう。

- 1 いつ やおやに いった？
- 2 どんな やさいが ならんでいた？
- 3 きゅうりを なんほん かった？
- 4 きゅうりを どうやって たべる？

どんなお話が人気がある？

♥つばさくんのにつき

♥かいものにいこう

日常性が高く、子ども自身の
知識や経験でイメージしやすいもの

自分を読み込みやすいもの

より文章が長く
高度な内容の読解

おはなし読解ワーク
中級編

おはなし読解ワーク
上級編【物語文集】



読解ワーク
初級編

パターンの構造・
コード進行的展開

読解ワーク
中級編
上級編

登場人物の多様さ
社会的事象の記述
心理の微妙さ・複雑さ
ストーリーの複雑さ etc..

物語の読み応え／知識の習得

●生活経験の表現方法に触れる

経験の言語化ということでは

子どもにとって共有性の高い
生活体験の文を読むことは、
コミュニケーションに
つながるのではないだろうか

100枚
プリント

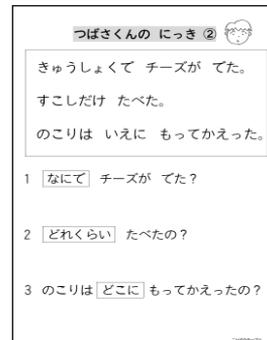
「つばさくんのにつき」



●「つばさ」君という
小学校1年生の男の子
が主人公

●つばさ君の1年間の
日記で本文が構成

「つばさくんのにつき」



とくに、このような **日記文** を読むことは
自分の経験の言語化の
手助けになるのではないか。

ふーん
なるほど..



あ、ほくも、
あるな！

つばさくんの につき ③

おんがくのとき うたを うたった。
おおきな こえて うたった。
せんせいに ほめられた。

日記は本来、書くものだが、
ほかの人の日記を読む経験も
大切だと思われる。

とくに経験や知識の共有度の高い、
年齢の近い子どもの日記は有意義



小学2年生

学校
給食
運動会
算数
プール
etc



小学2年生

なぜ日記文か

★日記文は1人称の文章

経験した本人の視線で語られている



会話における経験の言語化に近い



こうえんに、
いったよ

そうか、
こんなふうに
言えば
いいのか..



5月16日(月曜日)
3じかんめに、ずこうが
あった。
ぼくは、ロケットのえを、
かいた。
つばさは、あかくぬった。

出来事の抽出・関連づけ
ストーリーの展開

100枚プリント第20集

続・おはなし読解
ワーク中級編

●とも子さんという
小学校3年生の
女の子が主人公

●気持ちや考え
などの心理描写
が多い

ともさんのにっき



ともさんの日記 (1)

これは、田中とも子さんという、4年生になった女の子の日記です。ともさんの書いた日記を読んで、質問に答えてください。

4月7日(水) くもり
今日は、始業式だった。今日から4年生になった。クラスは4年2組。担任の先生は、横田先生という男の先生になった。横田先生は、3年のとき、ほかのクラスの担任だったから知っているけれど、話したことはない。始業式のあと、教室で、自己紹介をしてくれた。やさしそうだけど、話るとこわいっていう、うわさもある。本当かなあ..

- 1 ともさんは、何前になりましたか。
- 2 ともさんは、横田先生のことを知っていましたか。
- 3 横田先生には、どんなうわさがありますか。

聞く学習

👉 第9回キーワードから考えることばの学習
「文法習得を考える」

聞く学習の意義・目的

- 聴覚的な記憶力を高める
 - 傾聴態度を育てる
 - 語彙・文法能力を育てる
- 言語能力
全般の向上

その他にも大切な意義がある

他者への注目・協調を促し、自己抑制を育てる

◎社会的存在の形成につながるもの

聞く力が弱い子ども

たとえば**文法**の場合なら

相手のことばから、
文法情報を十分に読み取れない



それと同時に..

自分のことばに対する認識ができない

自分のことばに対する認識ができないと...

はさみをきる



自分のことばと、相手のことば
の違いに気がつかない

援助の効果がない

はさみで、きるね



言い直し

自分のことばに対する認識ができないと...

はさみできる



いま言ったことば
なのに、書くと...

はさみをきる

書いてみて



★助詞(文法)に対する気づきが進まない

聞く力を育てるための学習課題

- 聴解練習
 - * 読解ワークを聴解教材として利用
- シャドーイング
 - ☞ 第9回学習会資料参照のこと
- 拡大文を用いた復唱練習

データ教材第2集

拡大練習ワーク



拡大文(だんだん
長くなる文)を
テーマとした教材

【課題構成】

- 拡大文の復唱課題
- 拡大文の作成課題

■ 拡大文の復唱課題

たべた				
りんごを	たべた			
妹が	りんごを	たべた		
台所で	妹が	りんごを	たべた	
きのう	台所で	妹が	りんごを	たべた
きのう	台所で	妹が	りんごを	1つ たべた

まねして
言って!
「食べた」

「食べた」

拡大練習の目的

- 1 聴覚的記憶力のトレーニング
- 2 文の意味内容をイメージする
- 3 助詞への注目・注意を促す
- 4 文が伸びて行く面白さを楽しむ

拡大練習のポイント①

★ 文の読み上げに身ぶりをつける

長い文の産生の有効な援助

ほくも言えた!



文の内容のイメージ化を助ける

拡大練習のポイント②

★ 子どもにも、文の読み上げをさせる

指導者が、復唱する

役割
交替

子どもは、指導者の復唱内容をチェック

間違っている場合は訂正する

「りんごが」じゃなくて「りんごを」だよ!



■ 拡大文の作成課題

たべた				
	たべた			
		たべた		
			たべた	
				たべた

だんだん伸びる文を作ってみよう!

5w1Hの疑問詞に対応させて
単語の想起を促す

たべた				
りんごを	たべた			
ママが	りんごを	たべた		
			たべた	
				たべた

なにを?
だれが?

拡大練習のさまざまな意義①

- 情報に対する注意・集中力を育てる
- 相手との協調性を育てる



注意障害や衝動性の高い子どもに
対するトレーニングとしても行っている

拡大練習のさまざまな意義②

- 文字の音読や書字能力を高める

子どもにも、文の
読み上げをさせる

- ・今、復唱した文を読む
- ・今、書いた文を読む



音で聞いたものを、文字で確認
⇒ 文法や表記の習得に効果的

こんな文だったんだ!



もうひとつ大切なポイントは・・・

拡大練習の読みには

責任が伴う

間違えたり、あいまいに読むと、
相手が困ってしまう



注意深く、正確に読もうとする

* シャドーイングでの読みにも同じ効果がある

語彙の学習

👉 第13回キーワードから考えることばの学習
「俳句について考える」

👉 研修会資料「概念を表すことばの学習」

さまざまなことばと
つながり合った

ギザギザことば

を作る



ことばのネットワークの形成

日常会話で使える生きたことば

100枚プリント第19集

ことばのネットワーク

単語と単語のつながり
= ことばのネットワーク
を作ることを目的とした
教材



教材の特色

構成

● 連想課題

● 語想起課題

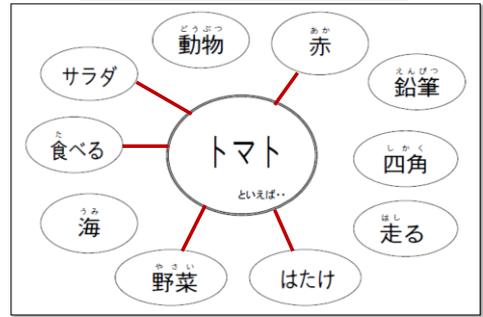
ことばの
多面的理解

検索活動
の賦活

★ことばのネットワークを育てる

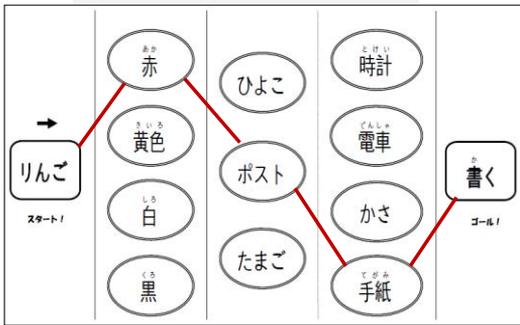
関連語選択課題 ①放射型

関係のあることばを線でむすぼう



関連語選択課題 ②連鎖型

関係のあることばをつなげていこう



連想課題 ①自由連想型

関係のあることばを考えよう



語彙における検索力の大切さ

成人の場合、表出語は理解語の半分位と、されている

聞いたらわかるが、
表現としては出てこない



えーと…
何と言うか。

この理解能力と表出能力の隔たりは
発達障害の子どもでさらに強い

たとえば、絵カード呼称などの課題では名前を言えても、日常のやりとりでは出てこない

検索トレーニングは、

ことばの表出力の向上に、つながる

語想起課題

検索活動の活性化

動物を5個、
言おう

「日」のつく
漢字は？

白いもの、
何がある？

でも日常生活での検索はもっと複雑

複数の条件を掛け合わせた語想起課題が有効

検索トレ課題 □のつくことばを考えよう

なのつくことばをかんがえよう

なす な な

な な な **み** **だ**

な な

な

●クロス検索

条件① 語頭音「な」

×

条件② 音数(拍数)

「な」のつくことばで
3音のことば

②クロス条件:意味タイプ

どんなものがあるかな

白いもの 白くて 食べるもの

うさぎ しお ラーメン
ゆき とうふ いちご
くも アイス カレー

条件① 白いもの × 条件② 食べるもの

100枚プリント第12集

語彙選択ワーク

連語の中で、単語の
関係性を判断する教材

判断文ワーク

事物A は、 事物Aの特徴

ばなな あか
れもん は、 あお
りんご きいろ

果物カテゴリー 色カテゴリー

意味の近接する語に触れる → 語彙のネットワーク化図る

動詞文ワーク

目的語/動作主 助詞 動作

ほうちょう やぶく
のこぎり で、 こわす
はさみ **きる**

意味の近接する語に触れる → 語彙のネットワーク化図る

文法の学習

👉 第9回キーワードから考えることばの学習
「文法習得を考える」

まず..

文法の発達は、
語彙の発達と切り離せない

広く、深く、正確な
ことば(単語)



文法を
用意する



そして..

文法は

気づきから知識へ

「文法を学ばせる」ということ

文法は

本来は学ばなくてもいいもの

ふつうは、無意識に

耳にすることばに、注目し、また
話している人の心に共感して、
文法が育ってゆく

でも、発達に障害のある子どもは

注目や共感が難しい

だから

本来、無意識に取り入れるものを
意識にのぼらせる必要がある

意識化

意識化の段階

気づき



「が」があるな

車が走ってる



文法の存在を意識する

比較



いすを
すわった

いすに
すわったのね



「を」じゃなくて
「に」っていった!

言い直し

文法の違いに気づく

知識化



それじゃあ、リンゴ
が食べることに
なっちゃう

パパを
リンゴが
食べる



文法を解釈・説明できる

それぞれの段階に応じた
課題や学習目的が必要

助詞だったら

気づき

何かあるよ! → が

比較

色々違うよ! → が・で・に・を

知識化

説明して! → 「が」は、やる人

100枚プリント第17集

がでにを練習ワーク



- 助詞への気づき
- 助詞の知識化

I 助詞発見課題

がでにを に、○をつけよう 1



はさみ **で** きる



お風呂に はいる



てを あらう



おとこのこが ねる

助詞の存在の気づき

II 助詞穴埋め課題

助詞の種類の気づき(比較)

が・て・に・を を いれよう 1



はさみ (**で**) きる



お風呂 () はいる



て () あらう



おとこのこ () ねる

が で に を

III 助詞訂正課題

助詞の正誤の気づき(比較)

が・て・に・を を なおそう 1

まちがってるよ!



はさみ (**で**) きる



お風呂 (**が**) はいる



て (**に**) あらう



おとこのこ (**で**) ねる

が で に を

IV 状況絵なし助詞: 助詞穴埋め課題

が・て・に・を を □ にいれよう 1

はさみ **で** きる

お風呂 □ はいる

て □ あらう

おとこのこ □ ねる

が
で
に
を

V 選択肢なし: 助詞穴埋め課題

助詞の想起

() のなかに じょしを いれよう 1



はさみ (**で**) きる



お風呂 () はいる



て () あらう



おとこのこ () ねる

がでにを練習ワークの目的

★助詞を覚えさせることではない

文法は規則 → 暗記はできない

↓
* 丸覚えするなら連語
「ミルクちょうだい」

目的は

助詞の意識化 → 自然習得を促す

がでにを練習ワーク

■ 正解できない子どものパターン

* 問題の文に対して

① 会話でも、助詞なしor間違えている

② 会話では、正しく使えている

↓
それぞれの段階に対応した学習

① 会話でも、助詞なしor間違えている

● 助詞の存在への気づきを促す

なんかある!



はさみ(で)きる

● 正誤の比較認識を促す

ちがうのか!



はさみ(を)きる

② 会話では、正しく使えている

会話では



はさみできる

問題では



はさみ(を)きる

自分の発話に対する洞察の乏しさ

↓
日常使っている表現を、問題でも再現できるようにする

実用できている助詞を、なぜ学習でも正解できるようにする必要があるのか

↓
より高度な文を理解・表現していくために自分のことばに対する洞察が必要

例: 可逆事態: 倒語文の理解



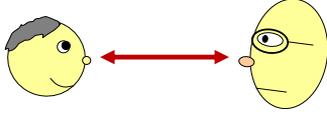
女の子を男の子がたたく

伝達の学習

👁 第5回キーワードから考えることばの学習
「心理洞察を中心に」

何かを伝えたいという、目的や動機を持って、コミュニケーションする

伝え合う場の設定



実用的な
コミュニケーション能力を育てる

教材例

データ教材 第1集

つたえる練習 I ~切り貼り作業編~



「つたえる練習」の技法

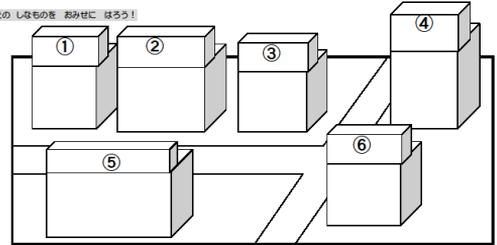
コミュニカティブ・アプローチ

話し手と聞き手のあいだの
コミュニケーションギャップ(情報の差)を利用した活動

障壁を越えて、伝え合う活動を通して、
コミュニケーションに対する意欲や
他者との協調性を育てて行く

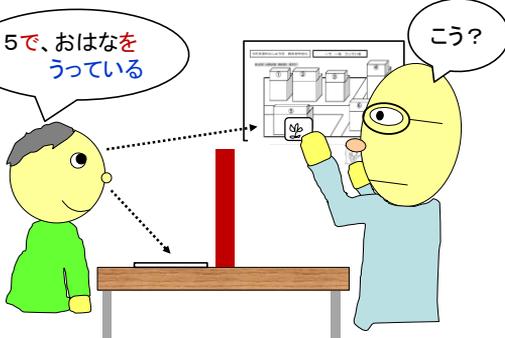
つたえるれんしゅう① おみやげやさん [] で [] を うっている

選んだの しなもの を おみせに ほろう!



練習場面

5で、おはなを
うっている



「つたえる練習」のポイント

★コミュニケーション・ギャップの設定

状況がわからない相手に
何とか伝えなければならない

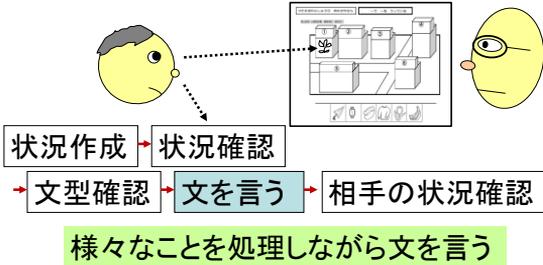


伝達意欲の活性化

「つたえる練習」のポイント

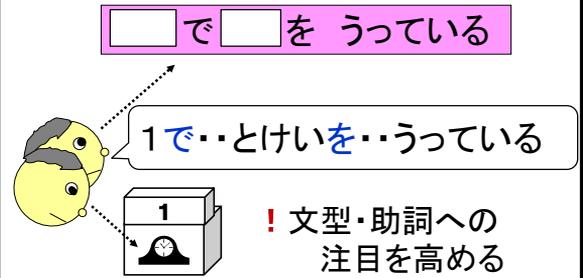
★ワーキング・メモリーの活性化

同時に複数の事柄を処理する力



「つたえる練習」のポイント

★文型のパターン・プラクティス



語りの学習

👁 第8回キーワードから考えることばの学習
「語りについて考える」

語りとは何か

事実であれ、空想であれ、
出来事を、順序立てて、
ひとつながりのストーリーとして
話すもの

そして、それを...

内容を共有していない、
不特定多数の相手に対して行うもの

会話

語り

ダイアログ

モノログ (ポリログ)



だから



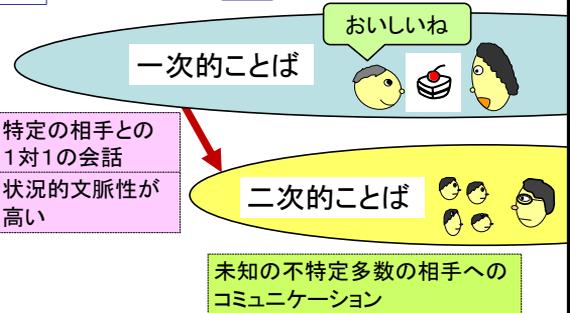
会話ができても、語りができるわけではない
でも..

会話の中で、語りは育って行く

岡本夏木著「ことばと発達」より

0才

5才

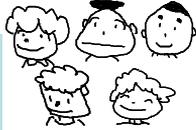


語り: 学校でのスピーチ

きょうは、みなさんに、夏休みに行った旅行のことをお話しします。私は、8月の初めに、家族と、三重県に行きました。最初に、伊勢神宮という神社を見学しました。伊勢神宮に行ったのは始めてだったのですが、とても大きくて驚きました。



不特定多数を対象に客観的に、出来事を語らなければならない。



映像シリーズ

10秒映画 第1集・第2集

語りの学習を目的として制作した教材



10秒映画

- 10秒～20秒程度の映像
 - * 簡単な短い語りのための素材
- ストーリー展開を持つ
 - * 設定一展開一帰結(オチ)の流れ
- 内容の言語化(語り)を前提
 - * 語りにおいて、キーとなる単語や文法の設定

10秒映画:「トラック」



10秒映画の目的

- 「作品」を鑑賞する
 - * 「作品」概念の形成を促す
- 語りの能力を育てる
 - * 短い時間の中で、出来事を体験し、その文章化を促す
 - * 「作品」に関心を持って視聴し、その言語化に能動的に取り組む

映像の文章化

えーと…
トラック
が走って
きて…



10秒映画:
「トラック」
トラックが走って
きて止まりました。
トラックのやねが開
きました。
すると風船が3個
出てきました。風船
は、フワフワ空に
上って行きました。

じゃ、
おはなしに
してみよう。



語りのもたらすもの

知覚経験



眼前にないものを
想起し、言語化する



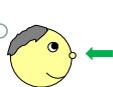
ワンワン
ひとつ

イメージ化

語る＝表現する活動が、
イメージ能力を高めて行く

経験を、ことばで語る機会を、
豊富に持つ

聞いた言葉や読んだ文からの
イメージ想起を助ける



ネコが
ねてたよ

他者の語りも、読解も、算数文章題も
自らの語りを通して、理解が向上する

語りに関して、最近、心がけていること

子どもに話させるだけでなく、こちらからも、
たくさん「語る」ようにしている

だれと行ったんですか？



今日の先生のお話。
題名は「映画を観に
行ったこと」。
11月12日に・・・

お話を聞いた後、内容について
子どもに質問をしてもらう

質問練習

質問の学習

👁️ 第16回キーワードから考えることばの学習
「質問について考える」

発達障害の子どもは質問が少ない

その結果・・・

大人or子どもが一方向的に話をする

その結果・・・

コミュニケーションが広がらない

また・・・

さまざまな問題解決が行われない

* 日本語習得の進まない児童にも当てはまる状況

100枚プリント第21集

疑問文練習ワークI 《いつ・どこ・だれ・なに編》



★ 疑問文の作成を
課題としたワーク

疑問文教材の乏しさ

！ 会話の半分以上は疑問文であるにも関わらず

疑問文への
気づきを高めたい

課題Ⅰ 疑問詞選択

質問のこぼれに○をつけよう

きのう、えきて、お父さんが、かさを、忘れた

いつ、だれが、どこで、なにを、お父さんが、忘れましたか？

いつ、だれが、どこで、なにを、かさを、忘れましたか？

いつ、だれが、どこで、なにを、えきて、忘れましたか？

いつ、だれが、どこで、なにを、きのう、忘れましたか？

課題Ⅱ 助詞穴埋め

口のなかに、じしんをいれよう

きのう、えきて、お父さんが、かさを、忘れた

なにを、忘れましたか？

だれが、忘れましたか？

お父さんが、忘れましたか？

いつ、忘れましたか？

きのう、忘れましたか？

どこで、忘れましたか？

えきて、忘れましたか？

課題Ⅲ 単語配列

質問の文を、お父さんが、かさを、忘れた

だれが、わすれましたか？

か、わすれましたか？

なにを、わすれましたか？

か、わすれましたか？

えきて、わすれましたか？

か、わすれましたか？

きのう、わすれましたか？

か、わすれましたか？

課題Ⅳ 疑問文作成

質問の文を、お父さんが、かさを、忘れた

だれが、わすれましたか？

なにを、わすれましたか？

えきて、わすれましたか？

きのう、わすれましたか？

いつ、どこで、なにを

会話の中で、子どもに質問をしてもらうために
もっとも必要なのは

子どもに熱心な聞き手になってもらうこと

話に関心を持ち、耳を傾けられることが

さまざまな質問の源泉になる

そして、そのためには

互いに相手をよく知り、歩み寄りながら
関心のある話題を共有することが大切

書字の学習

- 👉 第15回キーワードから考えることばの学習
「線について考える」
- 👉 第4回キーワードから考えることばの学習
「パソコンを通じた学習」

かな文字・漢字の書字の特徴

●巻き線

よ

日本語の文字は
筆という筆記具の
特性を生かした文字

●はね・とめ・はらい

け 九

文字の特徴の体得
が習得を進める

ひらがなの象徴形とされる文字がある

上部

下部

十 の

あ お す な

石川九揚『書く』ということ』より

「の」は、つぎの字に続くために生まれた形

の
め
ば

なぜこの形なのか？

つぎの文字に
筆を続けて行くため

日本語は本来、縦書き

縦方向の右回転、もしくは
左回転の螺旋運動に
巻き線 支えられている

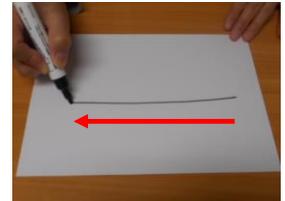
巻き線練習の大切さ

との
の

日本語を含め、文字の書字に不可欠なのが

ストローク(stroke)

描線における
ストローク



1ストロークの成立

滞りのない滑らかな一筆の線の産生

- ★ 停留がない
- ★ 始点一起点がある
- ★ 妥当な量(長さ)がある

ストロークの変更

■ ペンを紙から離さずに方向を変える



- * 形態の成立
- * はね・とめの成立

く て き 丁

データ教材 第3集

線の練習ワーク I



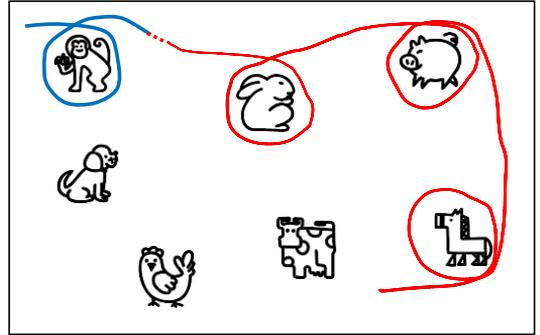
文字学習の基盤となる
線の認識と描出を
練習する教材

10種の線の課題が収録
(プリント枚数240枚)

注意力や判断力、
情緒の安定など、
多種の学習目的がある

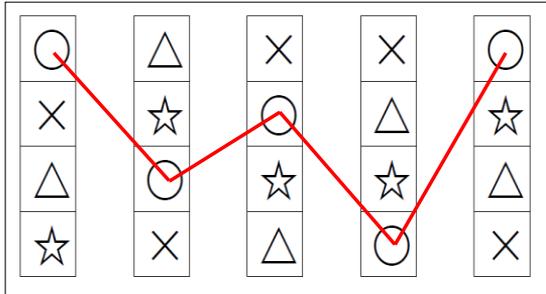
巻き線練習

■線でつかまえよう

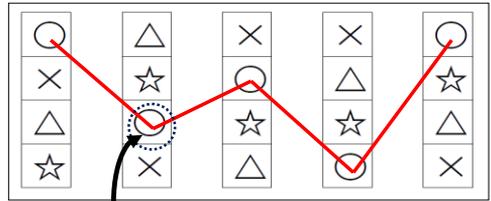


連結課題

■同じものをつなげよう



同じものをつなげよう

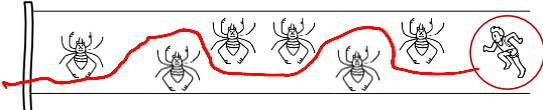


曲線ではなく、
きっぱりとした折れ線で
引いてほしい

➡ ストローク変更
* 形態実現
* はね・とめ

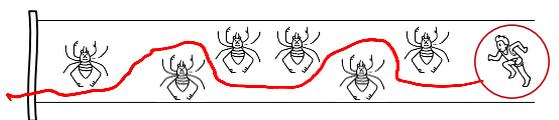
遅速化の
課題

■よけてゴールしよう



ゴールまで障害物に触れないように線を引く
できるだけ、ひと筆描き(1ストローク)で引く

この課題をクリアするには、
いくつかのポイントがある

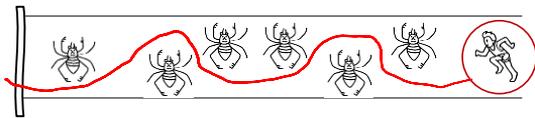


ポイント① 描線の速度のコントロール

* 簡単な所は速く、難しい所はゆっくり

ポイント② ストロークの変更

* コースを変える箇所、手で止め、
ペンを紙から離さずに、コースを変える



ポイント③ 描線のコースプラン

* 行く手のコースの見通しを立てる

ポイント④ ペースの安定

* スタートからゴールまで一定のペースを保つ
 ゴール間近で失敗する子どもが多い！

描線の練習は・・・

運動技能を育てるだけではなく

意思や判断、安定した気持ち・・・



さまざまなところを
 育てるもの

算数の学習

- 👉 第20回キーワードから考えることばの学習
 「副詞について考える」
- 👉 第7回キーワードから考えることばの学習
 「算数文章題を考えるⅠ」
- 👉 第12回キーワードから考えることばの学習
 「算数文章題を考えるⅡ」

算数文章題における
 副詞の重要性

副詞とは何か

おもに述語となる動詞や
 形容詞を修飾する語

『はじめての日本語教育：基本用語辞典』より

「夏休みの宿題が**いっぱい**出た」

まず
 前提として 算数文章題は
 数量に関する文でできている

リョウ君は、柿を**3個** 食べました。
 また**1個** 食べました。
 リョウ君は、柿を**いくつ** 食べましたか。

この文章中の は、副詞の部分

「1個」、「3個」は、数の名詞(数詞)

しかし、この文では副詞として働いている

数詞の副詞的用法

リンゴを 1個 食べました。

ネコが 3匹 いました。

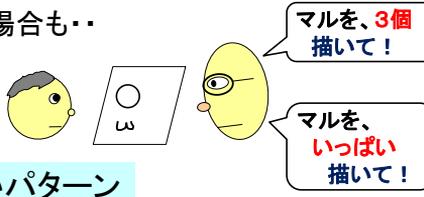
算数文章題の中の数(数詞)は、
 動詞や形容詞を修飾している

! 時の名詞も、同様な副詞的用法を持っている

レイナさんは、**きのう**、テニスをしました。
 それから、**今日**、マラソンをしました。

この数詞や時の名詞の副詞的用法は
 発達障害の子どもに、
 それから、日本語学習者においても
 正確に理解されていないことが多い
 たとえば、成人の日本語学習者にも多い、
 「タマゴは、3個を、買いました」数詞に「を」をつけて
目的語としている
 「3個のタマゴを、買いました」数詞に「の」をつけて
名詞を修飾させている
 などの誤りは副詞的用法の難しさを表している

子どもの場合も・・・



できないパターン

○を1個、かく 「3」「いっぱい」とかく

「3個」や「いっぱい」の意味は知っていても
 「3個」の副詞的役割が分かっていない
 ! 「3個」と「描く」が結びつけられない

さらに、このような文で・・・

くみさんより、2枚、多く、買った。
 バスは、5分、早く、着いた。

2まいが、多く、を修飾し、
 2まい多くが、買った、を修飾する
 重ね副詞句の構文は難しい

! 算数文章題で、つまずく子どもの多くは、
 このような文の理解ができていない

そしてさらに・・・

ルミさんはアメを5個持っています。
 もし、ケン君が、ルミさんより、アメを
 3個多く持っていたとすると、ケン君は
 アメを何個持っていることになりますか。

算数文章題は、副詞で溢れている!

算数文章題は難しい
 でも、文章題を含めて
 数や量の学習は、
 副詞習得の格好の機会

日常生活では、数は必ず、何かの状況や属性を
 表し、そして修飾語として働いていることが多い

猫は足が  4 (足の数)  3 (桃の数)

数や文章題を通して副詞を身につけよう

100枚プリント第17集
 算数文章題準備ワーク

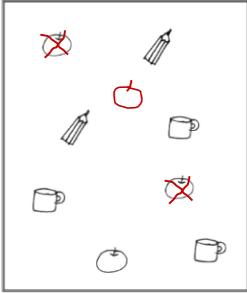


算数文章題学習への
 橋渡しを目的として
 制作した教材

文章題読み解きに必要
 な7種の課題を収録

算数文章題準備ワーク

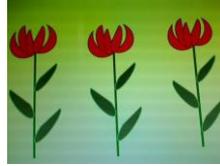
増減操作問題



リンゴを、1個、描いてください
リンゴを×で2個、消してください
「消す・描く」という行為の中で数を扱う
副詞としての数の理解を進める

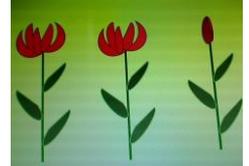
10秒映画 第2集 * 数の増減映像

★花(減少)



お花が、3つ、さいていました。
でも、1つ、ちってしまいました。
お花は、2つになりました。

★花(増加)



お花が、2つ、咲いていました。
また、1つ、咲きました。
お花は、3つになりました。

数の増減の文章化練習

外国とつながる児童の
ことばの問題について

横浜・あーすぶらざでの多文化共生イベントで、ことばのテーブル教材集の紹介と合わせて、お話しした内容です。
もっとも緊急度が高く、また関心の高い問題と思われたため今回、掲載させていただきました。

外国とつながる児童の
日本語習得が進まない

このような場合に問題として考えられるのは

- 日本語習得環境の乏しさ
- 子どもの学習能力の乏しさ
- 器質的障害の存在

● 日本語習得環境の乏しさ

★年長になってからの来日

* 来日年齢が高いほど、日本語習得に時間を要する

一方で、母語は身につけている

★家庭内での外国語使用

★日本語教育の機会の乏しさ

● 子どもの学習能力の乏しさ

年少から日本で暮らしているにも関わらず日本語習得が進まないケースの多くは

子どもが何らかの発達障害を持っている場合が多い

■ 発達障害とは、自閉症スペクトラム障害、知的発達遅滞、学習障害、ADHDなど

●器質的障害の存在

知的な問題や、コミュニケーションに異質さが認められない場合、

子どもに何らかの器質的障害が存在する可能性がある

- 器質的障害とは、難聴、鼻咽腔閉鎖不全症、舌小帯短縮症など

難聴は、発音も含めた言語発達全般に、鼻咽腔閉鎖不全症や舌小帯短縮症などは、主に発音に影響を及ぼす

外国とつながる児童で、日本語習得が進まないケースは

日本語習得環境 × 学習能力

両方の問題を併せ持っていることが多い

ことばの遅れの分析が難しい

日本語習得を進めるために

●言語環境の把握と改善

●子どもの学習能力の把握と改善

●言語環境の把握と改善

* 外国語干渉の分析

例：家族の母語由来の発音の誤り

* 言語習得や発達障害・言語障害

についての家族の啓蒙

例：家族の母国に、ADHD・LD・高機能自閉症などの発達障害に対する知識・概念がない

●子どもの学習能力の把握と改善

* 発達障害・器質性障害の有無・タイプの分析

・知的障害、自閉症、学習障害、軽度難聴、鼻咽腔閉鎖不全症、舌小帯短縮症 etc.

* 言語習得の基盤となる能力の育成

・記憶能力、巧緻運動能力、構成能力、視覚的弁別能力、心理洞察能力 etc.

専門機関の紹介

日本語支援者のコーディネータとしての役割

子どもの発達を考える上で重要なのは

能力に問題を持つ子どもほど環境的問題や器質的問題が大きく影響する

という点

環境的問題 × 器質的問題 × 能力的問題 = 習得状況

能力に問題を持つ場合ほど、言語環境や器質的問題を重視して行かなければならない

母語か、日本語か

将来、子どもがどこで暮らし働くかによって
学ぶべき言語の重要度は変わる

外国とつながる子どもの言語習得では、
「母語優先」(まず自分の国の言語をしっかり
身につける)という考えがあるが・・・

現実には、家庭内と学校での使用言語の異
なり、子どもの先行きの不確定など、ことば
の学習においても、簡単には、答えを出せな
い場合が多い。

既に、制作・発売している
ことばのテーブルの教材について
学習領域ごとに、ご紹介をしました。

今回、採り上げていない教材も
残っているので、これから出る新教材と
合わせて、2019年版で、
またご紹介・解説できればと思います。